

「TOTO水環境基金」の想いを込めた取り組み

■想いを同じくするパートナーを探して

助成団体の選考にあたっては、TOTOグループ社員から選出された選考委員が応募団体の方と面談をし、「水環境にかかわる地域課題を地域の方々と共に解決したい」という想いを伝えていきます。そのうえで、応募団体の活動の詳細やどのような想いを持って活動されているのかを確認し、「地域に根ざした活動となりえるか」「一過性の活動ではなく、継続性があるか」という点を中心に選考を行い、想いを同じくする団体と活動をスタートします。

■地域に根差した継続的な活動を支援

途上国では、水不足や劣悪な衛生環境により、数多くの人びとが命を落としています。また、環境保全、貧困、教育、ジェンダーの平等など様々な課題も引き起こしています。このような途上国の抱える課題解決には、一時的な水まわり器具などの物資や資金などの提供だけではなく、器具の維持管理や仕組みを根付かせるために、継続的に現地を支え、衛生的な生活環境の重要性を伝えていく活動が欠かせません。TOTO水環境基金は、このような活動を行う団体を支援することで、持続的な発展を目指しています。

■地域の一員として共に課題解決に取り組む

TOTOグループでは、地球環境に貢献するボランティア活動を「グリーンボランティア」と称し、TOTOグループ社員の参加を促しています。TOTO水環境基金助成団体の活動にもTOTOグループ社員がボランティアとして積極的に参加するとともに、一般市民の方々へも参加を呼びかけています。助成期間が終わっても情報交換やボランティア参加などを通じ、助成団体をはじめとする地域の皆様との交流は続いており、年々活動の輪が広がっています。

また、助成団体のネットワークづくりや活動のステップアップ支援を目的として、「助成団体交流会」を開催しています。助成団体の方々やTOTOグループ社員から選出されるボランティア推進委員が一堂に会して、助成団体による事例発表、懇親会等、交流を図ります。

■みんなの想いを反映して

助成金額は、「お客様」に購入いただいた節水商品による節水効果、「株主様」の株主優待制度による寄付、「TOTOグループ社員」によるボランティア活動の参加人数を基に算出し、さらにTOTOがマッチングすることで決定しています。ステークホルダーの皆様の環境貢献へのかかわりが増すほど、「TOTO水環境基金」の助成金が増えていく仕組みです。



第14回 TOTO水環境基金 助成団体募集のご案内

応募期間 2018年8月10日(金)～2018年10月20日(土) (当日消印有効)

助成期間 〈国内〉2019年4月1日(月)～2022年3月31日(木) (最長)

〈海外〉2019年4月1日(月)～2020年3月31日(火)

助成総額 2550万円 〈国内〉 1件あたり上限 80万円/年×最長3年(最大240万円)
 〈海外〉 1件あたり上限なし(300万円目安)



TOTOグループは、水まわりを中心とした、豊かで快適な生活文化を創造することで、社会の発展に貢献する企業を目指しています。持続可能な世界の実現のためには、TOTOグループの果たすべき役割である節水技術の追求とともに地域の事情に精通し、地域を支える団体の活動が欠かせません。

そこで、TOTOグループは2005年度に「TOTO水環境基金」を設立し、水にかかわる環境活動に継続して取り組む団体への支援を続けています。企業による一時的な物資や資金の支援だけではなく、団体を支援することで、持続的な発展を目指しています。

1

助成内容について

国内

助成の主旨	地域の水とくらしの関係を見直し、再生することを目指した創造的な取り組みを支援します。これにより、地域で暮らす人たちがともに水とくらしの多様な関係を学び、これからの水とくらしの望ましい関係を考え、それぞれの地域の特徴を活かした、新しい文化を創り出す契機となることを期待します。
助成対象	[活動内容] 地域の水環境や生物多様性の保全・再生につながる実践活動 スタートアップ・ステップアップをめざす市民団体の活動 [活動地域] 日本国内 ※当事業所のない地域での活動も応募可能です。
助成期間	2019年4月1日～2022年3月31日(最長) ※計画に応じて助成期間(1～3年)を設定いただけます。
助成金額	1件あたり、上限80万円/年×最長3年(最大240万円)。 申請された活動内容・予算内容を精査の上、助成金額を決定します。
助成費目	活動や事業に必要な経費(助成金額の20%までスタッフの人件費等の運営経費を含むことができます) [助成対象外となるもの] 1 活動実施時以外の飲食代(講師・団体スタッフのみでの飲食等) 2 専門性を伴わない(団体内で実施可能な)作業の外部委託費、有償ボランティアなどの日当 3 マスコミ広告費用 4 その他、当社が助成対象として不適当であると判断した費用
選考ポイント	1 地域に住む人びとが活動の中心となっており、地域に根ざした活動となりえるか。 2 一過性の活動ではなく、継続性があるか。 3 目的や内容が明確で、プロジェクトの必要性・重要性が高いか。 4 計画や予算が活動に見合ったものであるか。

海外

助成の主旨	地域および地球規模での社会的課題の解決を目指した創造的な取り組みを支援します。各国・各エリアにおける社会的課題を明確に捉え、課題を解決するための新しい仕組みや事業を実現する契機となることを期待します。
助成対象	[活動内容] 各国・各エリアの水資源保全または衛生的かつ快適な生活環境づくりに向けた実践活動 [活動地域] 海外 ※基本的に日本国内に本部もしくは支部を有する団体。日本国内に本部・支部がない場合でも、TOTO水環境基金事務局(日本)と随時コンタクトがとれる団体であれば応募可能です。
助成期間	2019年4月1日～2020年3月31日
助成金額	1件あたり上限なし 申請された活動内容・予算内容を精査の上、1件あたり300万円程度を目安として助成金額を決定します。
助成費目	活動や事業に必要な経費(助成金額の20%までスタッフの人件費等の運営経費を含むことができます) [助成対象外となるもの] 1 活動実施時以外の飲食代(講師・団体スタッフのみでの飲食等) 2 専門性を伴わない(団体内で実施可能な)作業の外部委託費、有償ボランティアなどの日当 3 マスコミ広告費用 4 その他、当社が助成対象として不適当であると判断した費用
選考ポイント	1 活動地域に住む人びとを巻き込んだ活動で、地域に根ざした活動となりえるか。 2 一過性の活動ではなく、継続性があるか。 3 目的や内容が明確で、プロジェクトの必要性・重要性が高いか。 4 計画や予算が活動に見合ったものであるか。

2

応募から助成までの流れ



応募資格

- 営利を目的としない市民活動団体(法人格の有無や種類を問わない)
 - 目的や内容が、特定の宗教や政治などに偏っていない団体
 - 暴力団、暴力団員、暴力団関係者他、反社会的勢力等と交際、関係がない団体
- ※過去に本基金より助成を受けた団体も応募可能ですが、同一プロジェクトに対しては最大3年間までとさせていただきます。但し、助成期間終了後もボランティア参加等で活動の支援を継続します。

応募方法

- 1 下記いずれかの方法で応募書を手入してください。
 - TOTOホームページからダウンロード
<https://jp.toto.com/company/csr/environment/mizukikin/group/index.htm>
 - FAXで郵送を依頼 FAX：093-951-2718
[記載項目] 郵便番号、住所、団体名、担当者、電話番号
- 2 応募書(所定の書式)のすべての項目にご記入ください。
記入の際には記入もれや記入ミスがないことを確認してください。
※特に金額の誤りにご注意ください。
- 3 前年度の決算書、活動場所が分かる地図を添付し、郵送してください。
※応募書を直接ご持参いただいても、受領(受付)いたしません。

選考方法

国内・海外それぞれの選考ポイントに基づいて、社内選考委員会にて決定します。選考の過程で団体へヒアリングに伺うことがあります。
※前回は、応募いただいた40団体のうち10団体(国内6、海外4)に助成しました。

選考結果

2019年2月下旬(予定)までに文書で連絡します。
採否の理由に関するお問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。
またTOTOホームページにて助成が決定した団体を掲載します。
※応募書など、提出いただいた書類の差替・返却はいたしません。

助成手続

- 1 **助成団体交流会(助成決定通知書授与式)への参加**
助成が決定した団体へ交流会の案内をお送りします。各団体2名まで参加可能です。
[日時]2019年3月中旬(予定) [場所]東京都または福岡県北九州市(予定)
- 2 **契約書の締結**
助成団体は、TOTO株式会社と契約書を取り交わし、これに基づいて計画を実施していただきます。
- 3 **助成金の支払い**
助成期間中、毎年4月末日までに当該年分の助成金を支払います。
- 4 **報告書の提出**
助成期間中、半年毎(10月末、4月末)に所定の書式にて報告書を提出いただきます。

応募書送付先
問い合わせ先

TOTO株式会社 総務部 総務第二グループ 担当:津田、原
〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1
TEL:093-951-2224 / FAX:093-951-2718